

TD SYNnex

行動規範

共通原則

CEO からのメッセージ

2021 年 9 月 1 日、SYNNEX と Tech Data は合併し、世界最大級のテクノロジーディストリビューターである TD SYNnex となりました。私たちは、魅力のあるテクノロジーソリューションをダイナミックなグローバル市場に提供します。パートナー、株主、そして互いの成功を目指し、常に業界最高水準の卓越したサービスを提供します。

私は CEO として、当社の従業員とグローバルチームとしての当社の素晴らしい可能性を大変誇りに思っています。2 社が互いをうまく補完し合えば、豊富な人材、リソース、顧客、拠点、ベンダー、ソリューションからメリットを得られます。おそらく最も重要なメリットは、等しく適切にビジネスを行うことを目指す 2 社の素晴らしい文化が 1 つになることでしょう。



顧客とコワーカーにシームレスなエクスペリエンスを提供できるよう、今後数か月間で両社のポリシーと手順を慎重に調和させます。両社のベストプラクティスを確実に取り入れるために、コラボレーションと時間が必要です。当面の間は、**当社の基本原則が 1 つに統合された会社の指針となります。**

この文書は、2 社の行動規範に書かれている基本原則の詳細を説明するものです。これは、現在作成中の完全に統合された行動規範の基礎となります。これらの原則は、すべてのコワーカー、請負業者、取締役、チャネルパートナーに適用されます。

これらの原則を満たせない場合には、問題に対処するための迅速な措置を講じます。そのため、不適切な行動に気付いた場合には、以下の青緑色の枠内に記載の報告オプションで報告していただくよう、お願いします。当社はいかなる形の報復も許容しません。懸念がある場合には報告してください。当社は通報者を保護します。

TD SYNnex は、グローバルパートナーがテクノロジーにより卓越した成果を挙げられるように力を尽くします。当社の成功は信頼にかかっており、あらゆるやり取りで信頼を築き続けるのは私たち一人ひとりの役割です。



Rich Hume
CEO, TD SYNnex

皆さんの倫理的リーダーシップに感謝します。一丸となってさまざまなことを達成していきましょう。

懸念の報告 TD SYNnex では、不正行為や不法行為に気付いた場合に声を上げます。早い段階で声を上げることで、悪い状況がさらに悪化する前に食い止めることができます。当社、コワーカー、パートナー、そして私たち自身へのリスクを減らすために当社がオープンなコミュニケーションをとっているのはそのためです。調査への参加を頼まれた場合には、私たちは常にオープンかつ誠実に対応します。

これらの原則やその他のポリシーの違反について懸念がある場合は、可能な限り速やかに報告してください。マネージャー、経営陣、人事部門、法務部門、または倫理・コンプライアンス部門に報告できます。また、取締役会の監査委員会へ懸念を提出したり、[倫理ラインウェブサイト](#)または[ホットライン](#)を通じて報告したりすることもできます。希望する場合、匿名での報告も可能です。匿名で報告する場合は、倫理ラインウェブサイトまたはホットラインを定期的に確認し、必要に応じて詳細な情報を追加で提供してください。

善意の通報者は常に報復から守られます。TD SYNnex は報復を絶対に許容しません。誰かから報復を受けたと思う場合には、速やかに報告してください。いかなる報復も、解雇を含む懲戒処分の理由となります。

当社の原則

私たちは誠意を持って主導します。

TD SYNnex の経営陣は特別な責任を負っています。経営陣は懸念を報告するコワーカーにとって重要なリソースであり、誰もが報復を恐れずに声を上げやすい環境を推進しなければなりません。経営陣は報告された懸念に注意深く耳を傾け、不正行為や規範の違反を解決するため、申し立てを速やかに法務部門または倫理・コンプライアンス部門に報告する必要があります。

私たちは、関連するポリシーと法律を遵守します

私たちは、製品やサービスの展開に適用される基準や規制、輸出入規制、データプライバシーおよび保護要件、独占禁止法、競争法、その他の法的義務など、事業を展開するすべての地域の法律を遵守します。

これらの法的義務に加えて、当社の事業部門が導入する地域ポリシーとグローバルポリシーに従い、遵守を徹底します。現地の法律がこれらのポリシーよりも厳しい場合、現地の法律に従います。現地のビジネス慣習が当社のポリシーと矛盾する場合は、当社のポリシーに従います。活動が不適切かどうかについて疑問がある場合は、助言を求めます。これらのコミットメントは全員に原則適用され、例外適用には取締役会の承認が必要です。

当社は、安全で尊重され、インクルーシブ(受容的)な職場を提供します

当社は、コワーカーが成長できる、選ばれる企業を目指して努力しています。地域ごとにポリシーとツールを導入して職場でのコワーカーの安全を確保し、懸念がある場合には声を上げるようにコワーカーに推奨しています。嫌がらせ、いじめ、差別はいかなる形でも許容しません。

ダイバーシティ(多様性)を尊重し、業務ではインクルージョン(受容性)を優先します。すべての人が受け入れられ、互いに信頼し合えるインクルーシブな環境を構築します。コワーカーとビジネスパートナーが安心感を得て、尊重され、自信を持てるように、積極的な対策を実施します。

基本的人権を尊重します。

私たちは、最低賃金、時間外労働、最長労働時間の規則など、事業を展開するすべての国の労働法を遵守します。私たちは、雇用は自由な選択であるべきだと考えており、人身売買、強制労働、債務返済のための強制労働、労働の強要を禁止します。私たちは、児童搾取や児童労働を許容しません。

また、個人の結社の自由も尊重します。当社のコワーカーは、自由に選んだ誰とでも団体を結成できます。希望する場合は、労働組合を結成し、団体交渉や経営陣と意見や懸念の共有ができます。

す。私たちは、労働組合に加入する権利を行使した人への差別、嫌がらせ、報復を許容しません。

株主とリソースを尊重します。

上場企業である当社は、効率的かつ倫理的に事業活動を行うことを株主に約束しています。コワーカーは、インサイダー取引を禁止する法律に従うことが求められます。当社の資源を盗んだり無駄遣いしたりすることは許されません。私たちは、TD SYNnex の業務を通じて見いだされた機会を当社から奪いません。個人的な利益のために当社の地位を濫用せず、いかなる方法でも当社と競合しません。

競合情報の秘密を保持します。

TD SYNnex の業務中に、秘密情報にアクセスすることがあります。この情報は、慎重に取り扱わないと、インサイダー取引や市場での自由かつ公正な競争を阻害するために利用される可能性があります。秘密情報を取り扱う場合は、秘密を保持するための対策を講じます。聞かれる可能性のある場所で話題に出したり、情報を放置してその場を離れたりしません。また、ソーシャルメディアや外部サイトへの秘密情報の投稿は絶対に行いません。関連当事者に許可されている場合や、法律により義務づけられる場合を除き、秘密情報を TD SYNnex 社外の人とは決して共有しません。

潜在的な利益相反を報告し、管理します。

私たちは、TD SYNnex の利益を最優先した決定を妨げる可能性のある事柄について、オープンで、透明性を確保しなければなりません。潜在的な相反に基づく行動でなかったとしても、利益相反の印象がわづかでもあると、開示や適切な管理がされていない場合にリスクを伴います。

そのため、私たちは、あらゆる金銭的利害関係、外部との関係、業務上の意思決定に影響を及ぼすと思われる外部の機会を積極的に開示します。コワーカーとの個人的な関係も、一方が他方の職務に関連する優遇措置を授受する場合には開示しなければなりません。必要に応じて、対話型の[利益相反モジュール](#)を使用して開示フォームを作成し、送信してください。

TD SYNnex 在職中は、競合他社、顧客、ベンダーで働くことはできません。

あらゆるやり取りを公正かつ誠実に行います。

私たちは、常に公正に競争し、誠実かつ正確であることを目指しています。完全、公正、正確で、タイムリーな分かりやすい財務情報をタイムリーに開示するよう徹底します。私たちは決して、財務書類を改ざんしたり虚偽を記載したり、取引を帳簿に記録しなかったり、不正行為を隠蔽するために虚偽の取引を利用したりしません。私たちは素晴らしいサービスと公正な条件の提供で成功し、ビジネスパートナーをごまかすための情報の隠蔽や誤った情報の提供は決して行いません。

贈収賄や汚職を許容しません。

米国海外腐敗行為防止法や英国贈収賄防止法などの贈収賄防止法は、当社が事業を展開するあらゆる地域に適用されます。私たちは、現地の法律や慣習にかかわらず、いかなる形の賄賂も決して授受せず、これらの法律を遵守します。また、私たち自身が倫理的・法的に行えないことを実施させるための第三者を雇用できません。

このコミットメントは、私たちが組織として贈答品を授受する方法に影響を及ぼします。私たちは、贈収賄と受け止められたり、明らかな利益相反を生み出したりする高価な贈答品や接待は授受できません。価値の低い贈答品であっても、適切なレビューと承認を得ない政府職員への贈答品は問題となりえます。小さな贈答品も、競争入札プロセス中など、不適切なタイミングで提供されると問題となり得ます。ビジネス上の見返りを期待する、または期待するように見える贈答品、旅費、食事、イベントは決して授受できません。

ビジネス上の贈答品と接待は複雑な場合があるため、両社の旧組織と各現地オフィスでは指針となる具体的なポリシーと手順が導入されています。現在、TD SYNnex 全体の贈答品および接待に関する統一されたポリシーの策定に取り組んでいます。当面の間は、旧組織のポリシーに従い、必要に応じて承認を得てください。

個人のプライバシーを尊重します

私たちは、個人情報を収集、保存、利用、共有する際に適切な措置を講じることで、コワーカーとビジネスパートナーのプライバシーを尊重します。業務上の目的を達成するために必要なデータのみを収集し、個人情報が不要となった場合には、責任を持って処分します。当社の IT ポリシーと要件に従い、個人情報の安全な保存を徹底し、安全な方法を採用している権限のある関係者のみと個人情報が共有されるよう注意を払います。私たちは、事業を展開する各地域で適用されるデータプライバシー法を遵守し、必要な同意を得た上で個人情報を利用します。

サイバーセキュリティを最優先します

当社は、ビジネスパートナーが、IT システムと資産の保護に対する支援を当社に期待していることを理解しています。サイバーセキュリティのベストプラクティスと国際基準を遵守するのはそのためです。私たちは、トップクラスのテクノロジーとプロセスを使用して、当社とそのビジネスパートナーを保護します。コワーカーはプライバシー、サイバーセキュリティ、IT の利用規定に関するポリシーとベストプラクティスを遵守するために定期的にトレーニングを受けます。情報の秘密保持、完全性、可用性を実現するため、当社には厳格な IT 基準が導入されています。私たちは、情報を安全かつセキュアに利用できる IT システムを設計し、こういったベストプラクティスをサポーティングパートナーにも拡大します。当社の事業運営には承認済みの TD SYNnex システムのみを使用し、会社が支給する機器やネットワークを違法または非倫理的な形で決して使用しません。

新たに出現する脅威を見越して事前に対応するため、組織的対策や技術的対策を常に改善していますが、脅威を防ぎ、会社を守るためには各コワーカーのセキュリティに対する意識も必要です。私たちは、データ漏洩につながる一般的な脅威を防止・検知するため、電子メールの送受信

時には十分な注意を払います。フィッシングメール、データ漏洩の可能性、サイバー犯罪の脅威が疑われる場合は、速やかに IT 部門に通報しなければなりません。IT 部門が適切に対処します。

自由かつ公正な競争を目指します

当社が事業を展開するすべての地域で独占禁止法、競争法を遵守し、自由な競争を損なったり、顧客に害を及ぼしたりする可能性のある活動には決して同意しません。つまり、市場、顧客、地域、価格について競合他社と話し合わず、顧客やベンダーに対する共同活動にも従事しません。また、これと同じ原則に基づき、顧客リスト、価格、利益、入札などの競合情報を競合他社と間接的に共有することを促したり、許容したりもしません。価格の人為的な維持や引き上げのために市場で当社の関係を利用せず、再販価格を設定する際には自立性を行使します。

競合の減少や競合他社への協力につながる可能性のある何らかの活動への参加を求められた場合には、速やかに法務部門に報告し、アドバイスを求めなければなりません。競合他社の秘密情報を受領した場合は、それが意図しないものであったとしても、その情報を削除し、今後そのような情報を受領できないことを提供者に説明し、速やかに法務部門に通報して今後の対応を依頼します。

私たちは、これらの原則について責任を負います。

当社の原則とポリシーの精神と文言を遵守しないと、当社に害が及ぶ可能性があります。各自がこれらの原則に従い、当社のポリシーを遵守しなければなりません。遵守しなかった場合、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。状況によっては、法的措置の検討や、公的機関に通報し訴追の対象となる場合があります。

当社のポリシーは、当社のメンバーによる倫理的判断の代わりとなるものではありません。適切ではないと思われる場合にはその行動を中止し、経営陣、人事部門、法務部門、または倫理・コンプライアンス部門の指示を仰いでください。私たちは、事業を適切に運営することで、あらゆるやり取りにおいてチャネルパートナーの信頼を構築します。